



【会場】 オンライン（Zoom）

【参加費】 産学連携学会会員および産業技術総合研究所所属は無料  
その他 1000 円

【定員】 30 名

〈プログラム〉

【司会進行】 馬場 巖智 氏（学園前総合法律事務所 弁護士）

19:00 開会のご挨拶

菅 万希子（地域社会実装研究会会長・産学連携学会副会長）

宮下 俊也（ESD 研究会幹事・奈良教育大学副学長）

19:05 発表①

テーマ：バリューデザインによる産学連携

発表者：穂積 融 氏

法哲学/政治哲学を専攻、日本の価値軸を創造するアートとしての行政を  
標榜して中央省庁勤務

内閣官房などにおいて政府のビジョン、戦略、計画などの原案を執筆し、  
我が国の目指すべき社会像などを提言

産業技術総合研究所人工知能技術コンソーシアムバリューデザイン  
ワーキンググループグループリーダー

19:25 発表②

テーマ：価値共創アプローチによるデジタル変革（DX）

～産総研人工知能技術コンソーシアムの取組～

発表者：本村 陽一 氏

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター

首席研究員、博士（工学）

産総研サービス工学研究センター副研究センター長、

人工知能研究センター副研究センター長などを経て 2016 年より現職。

東京工業大学特定教授、神戸大学客員教授、人工知能技術コンソーシアム  
会長を兼務。

IPA 未踏ソフトスーパークリエイター、AI ベンチャーCTO、人工知能学会理事、  
サービス学会理事、行動計量学会理事なども歴任

19:45 発表③

テーマ：DXによる農業の変革

発表者：石塚 悟史 氏

国立大学法人高知大学副学長（地域連携担当）産学連携学会会長、  
次世代地域創造センター長、IoP 共創センター副センター長、教授 博士（農学）  
2001年、愛媛大学大学院連合農学研究科修了（博士〈農学〉）、科学技術振興  
機構の科学技術コーディネータとして、高知県における科学技術振興や新産業  
創出を推進  
2004年から高知大学において産学官民連携プロジェクトの企画・立案・推進、  
地域社会の諸活動に対する専門的支援（まちづくり、地域政策など）を行う

20:05 発表④

テーマ：ESDとDXによる「学びの変革」の生成

発表者：加藤 久雄 氏

国立大学法人奈良教育大学学長、ESD研究会会長、文学修士  
専門は日本語学（文法・語彙）  
和歌山大学教育学部、奈良教育大学教育学部、同大学情報処理センター長、  
同大学副学長（国際交流・地域連携担当）を経て2015年10月から現職  
持続可能な開発のための教育（ESD）円卓会議委員（文部科学省 2015-16年度）  
韓国政府 日本教職員招聘プログラム 訪問団団長（2012）  
ASPUnivNet 事務局代表（2010～2011年度）  
「計算機用日本語基本辞書 IPALー動詞・形容詞・名詞ー」（1987-1995）作成に参画

20:30 発表者ディスカッション

コーディネーター：宮下 俊也 氏

20:55 閉会のご挨拶

伊藤 慎一（地域社会実装研究会幹事・産学連携学会副会長）

21:00 希望者のみオンライン懇親会（Nework 使用予定）

【司会進行】中井 智洋 氏（経営人材サポート代表）

21:30 懇親会閉会

<参加申し込み方法、お問合せ先>

下記アドレスに、10月20日（水）までに、

- ①氏名、②所属、③学会番号または産業技術総合研究所所属（対象者のみ）
- ④懇親会の参加の可否 を明記の上、お申し込みください。

タイトルは「定例研究会申し込み」と記載してください。

申込・問合せアドレス [regionxsociety@gmail.com](mailto:regionxsociety@gmail.com)

参加者には、開催前にメールに Zoom の URL をお送りします。

申込後にキャンセルされる場合も、10月20日までにご連絡ください。

申し込み完了のメールを送ります。申し訳ございませんが、メール返信がない場合は、再度ご確認ください。